

Gangsters

特集！Freshmen

観戦記：中央大学

観戦記：大阪教育大学

MEP 中間発表

Gangsters News



新メンバー 63人！！

特集!! Freshmen 注目の

5月中旬になって新歓シーズンも終わり、Gangstersには現時点(5月18日)で56人の選手と7人のスタッフが入部してくれています。今年は経験者も10人以上と豊富で、中にはトップボーイ(雑誌 TOUCH DOWN 誌による高校生版 AllJapan)に選ばれた選手も2人います! そんな期待の1回生の中でも注目の選手を紹介します。



河野 幹志(こうの かんし)・WR
立命館宇治高校出身・アメフト

176cm/67kg

トップボーイ。立命館の付属校から京大へ。細身の体型だが、キャッチセンスはすでにチーム1。秋にはスターター争いに食い込んでほしい!(by コーチ)

堀 剛大(ほり たけひろ)・DB
都立西高校出身・アメフト

167cm/67kg

トップボーイ。性格も素直で身体能力も高い。ぜひ秋にはDBで1本目をとってほしい!(by コーチ)



根本 純平(ねもと じゅんぺい)・DL
麻布高校出身・アメフト

176cm/86kg

東京選抜でした。秋までに試合に出て、QB サックをできるように頑張ります!



兵藤 佑哉(ひょうどう ゆうや)・RB/LB
麻布高校出身・アメフト

176cm/76kg

一見目立たないが、経験者としての理解能力を発揮してほしい!(by コーチ)





岡本 佑貴 (おかもと ゆうき)

大阪桐蔭高校出身・ラグビー

176cm/98kg

ぽっちゃりだが実は動きがいい。フットボールの動きを身に付ければ将来大物になる可能性大。(by コーチ)

山本 大貴 (やまもと だいき)・DL/OL

星陵高校出身・アメフト

180cm/80kg

当たりを恐れない強い心を持っている。数少ないOL 志望者の1人で、京大には珍しいOL 経験者であるため、期待は大きい。(by コーチ)



今井 大暉 (いまい たいき)・DB

星陵高校出身・アメフト

168cm/58kg

No.1CB になります！

松崎 賢后 (まつざき けんご)

洛星高校出身・柔道

181cm/95kg

京大らしからぬスーパーアスリート。経験者ではないが、この夏の取り組み次第では秋シーズンの出場も十分にありえる。(by コーチ)



中野 暁啓 (なかの あきひろ)

人吉高校・柔道

172cm/140kg

秋シーズンから DL として QB サックを決められるように頑張ります！

阿部 光 (あべ みつる)・QB

海陽学園教育学校・アメフト

176cm/76kg

経験者としての実力を遺憾なく発揮し、おごり高ぶらず頑張してほしい。リーダーシップを持って周りを引っ張っていける存在なので、チーム全体を見れるように成長を期待している。(by コーチ)



京都大学 × 中央大学



	1Q	2Q	3Q	4Q	計
京都大学	3	2	0	16	21
中央大学	7	3	10	0	20

Game Highlight

於：京都大学農学部グラウンド Kick Off：14:00

【ハイライト：コーチ 森田修平 記】

初戦の同大戦を引き分け、多くの課題が浮き彫りになった。練習にも一層緊張感が出る。コーチの檄が飛ぶ。あっという間に2週間が過ぎ、不安は消えないまま関東から遠征してきた中大(中央大学)を迎える。

京大のキックにより試合開始。中大は自陣 28yds からの攻撃となる。中大 Off(Offence) は昨年度横田、近藤という AJ 級の RB を擁し強力なランプレーを得意とした。彼らが引退し、OL も 5 人中 4 人が引退した。世代交代が進んだ今年はどうな攻撃を披露するのだろうか。京大 Def(Defence) も多くが引退し若いチームになったが、DL の内側の 2 人、DL#96 富田(4年・経)、DL#94 柴田(4年・医) は昨年度から不動のスターターである。そこを避けようと考えたか、中大の最初の攻撃はショートパスや DL の外側を狙ったランプレーが多く、テンポよく進んでいく。またスタント(DL が交差して Off の Block を崩す作戦)も上手く決まらず真ん中のランプレーでも進まれてしまう。GL(ゴールライン)付近、最後は外側のランプレーにより TD。TFP も成功し 0-7。

中大のキックをリターンしいよいよ京大の攻撃である。京大の攻撃は中央のランプレーとミドルパスが中心。敵陣へと侵攻するが、攻めきれずに FG となる。これは成功し、3-7。K#2 井上耕平(4年・工)は京大へのアウンサウンスーチー氏訪問のきっかけを作ったことで一躍 Gangsters Press no.5

Starting Member

OFFENSE				DEFENSE			
Pos.	No.	Name	Grd.	Pos.	No.	Name	Grd.
OL	68	ながくぼ たつや 永久保 達也	4	DL	94	しばた だいち 柴田 大地	4
OL	72	やまうち だいすけ 山内 大輔	4	DL	96	とみた しょうや 富田 翔也	4
OL	51	ひらの りょう 平野 亮	3	DL	5	おだ けんたろう 織田 健太郎	3
OL	77	いけぶち てつや 池淵 徹也	2	DL	98	さいが ひろき 斎賀 啓貴	2
OL	64	いしかわ たく 石川 琢	4	LB	48	しらいし ひろき 白石 大貴	4
TE	86	あおい りょう 青位 諒	4	LB	43	きりはた たつろう 桐畑 達郎	2
RB	7	すずき たつお 鈴木 達雄	4	LB	3	つるその ともひろ 鶴園 智博	3
WR	10	いのうえ きすけ 井上 喜介	4	DB	14	こばやし どうが 小林 冬芽	4
WR	83	やまもと あつし 山本 睦	3	DB	18	おがた じゅん 緒方 惇	3
WR	80	たけうち ゆうすけ 竹内 佑甫	3	DB	29	よしむら たかゆき 吉村 隆之	3
QB	19	こはら ゆうや 小原 祐也	4	DB	99	たかはし かずまさ 高橋 一将	3
K	85	おおつか けんいち 大塚 健一	2	P	59	いまい たかゆき 今井 崇之	4

時の人に。本業のアメフトでもしっかりと成果を出す。

続いて中大の攻撃。出だして TD をとられた Def はどう対応するか。中大の攻撃は変わらずショートパスと外のランがメイン。3rdDown inch でも外側のランを選択し成功する。

第 2Q 開始直後の外を狙ったランにブリッツしてきた DB#49 時任(4年・工)がロスタックル。Def にもナイスピークが生まれる。そのまま流れに乗りたいたい京大 Def だが 3rdDown でまたもや外のラン。大きくゲインを奪われてしまい、一気にゴール前 8yds。中央のラン、外のラン、パスと繰り出される攻撃を阻止。FG にとどめ

て3-10。よく凌いだ。

次の京大の攻撃。QB のランやショートパスを繋ぐが3rdDown で中大 Def のハードタックルによりパス失敗。パントで攻守交代。敵陣深くから始まった相手の攻撃でOL がまさかのスナップミス。これを QB がとれずにエンドゾーンを超えセイフティとなる。5-10。

再び京大が攻撃権を得る。RB#27 岡部 (4 年・農)、RB#7 鈴木達雄 (4 年・医) から同大戦で獅子奮迅の働きをした彼らも不発に終わりまたもやパント。中大の攻撃となる。ここで Def にビックプレーが生まれる。フィールド中央へのミドルパスを DB#99 高橋 (3 年・経) がインターセプト。京大は敵陣からの攻撃権を得る。DB#99 高橋は LB と見紛う体格ながら機敏に動ける Gangsters 屈指のアスリート。これからも注目してほしい。この流れで攻めたい京大 Off だが3度の攻撃で2ydsを残す。4thDown ギャンブルを選択。パスを投じるが失敗。せつかくのチャンスに棒に振ってしまう。替わって中大の攻撃。前半終了まで残り僅か。攻める中大はパス中心で来る。最後は FG を狙うが、失敗。そのまま時間をつぶし前半終了。

後半は中大のキックにより試合再開。京大の反撃開始かと思った矢先のインターセプト。これでいきなり自陣からの Def となる。しかし Def は良く粘って3&アウト。しかし FG (フィールドゴール) を決められ5-13。

さあ Off、巻き返してくれ。ミドルパスや相手の反則で前進するも敵陣に入ったところで止められパント。お互いの Def が粘りを見せパントの応酬。先に均衡を破ったのは中大。京大陣地深くまで攻め込み、最後はパスで TD。TFP も決まり5-20。

いよいよ第4Q。ここからようやく Off が進み始める。敵陣35yds まで進み1stDown に放ったショートパスを WR#83 山本 (3 年・工) がキャッチすると、襲い来る Def を振りほどきそのままエンドゾーンへ走り込み TD。スタンドが沸く。TFP もきっちり決めて12-20。

相手の背中が見えてきた。ここから Def がどれだけ粘れるか。そんな心配をよそに LB 陣の奮闘であっさりパントに追い込む。京大の Off、自陣からの攻撃となるが、先ほどの TD を奪った WR#83 山本が止まらない。2 度のミ



ドルパスをキャッチし敵陣へと攻め入る。さらにはパスに負けじと RB#7 鈴木達雄もここまでの鬱憤をはらす力強いランを見せる。ついにゴール前5yds。しかし中大 Def も粘りを見せついに4thDown inch。点差を考えると TD しかない。あとほんの少しの距離。両チーム中央に密集する。スナップされたボールはハンドオフされることなく QB の手を離れる。大きな弧を描いた先に待ち受けるはまたもや WR#83 山本。体全体でこのボールをつかみ取り TD。TFP で京大は2point conversion を選択。QB が外へと走ってパスを投じるがキャッチできない。失敗に終わる。18-20。

いよいよ試合も大詰め、京大のキックにより試合再開。京大はオンサイドキックを試みるが失敗。自陣からの守備になってしまう。1stDown では中大のホールディングの反則に助けられ、2ndDown Long。RB の持ったボールに DL#98 齋賀 (2 年・経) が手をかけファンブル。こぼれたボールを拾ったのは京大 Def。2 試合連続の DL によるファンブルフォース。しかも共に2年生である。若い力がチームを引っ張る。いい位置でボールをもらった Off はまたも WR#83



山本や RB#7 鈴木達雄らの活躍によりゴール前まで侵攻。TD とはいかないものの最後は K#2 井上耕平がきっちり FG を決め21-20。

試合時間残り32秒。中大のラストドライブとなる。これをきっちり止めて試合終了。

1点差での勝利となった。この試合、Defはよく頑張ったと思う。GL前では粘ってFGを蹴らせ、2度のターンオーバーを奪った。各々に良いプレーが見られたと思う。しかしそれでも、この試合の主役は WR#83 山本であることは間違いない。突出した身体能力を持っているわけでも、恵まれた体格を持っているわけでもないが、確かな勝負強さを持っている。京大のエースレシーバーへ名乗りを上げたい。しかし立命・関大・KGのDBはそう甘くはない。より一層厳しい取り組みで他校の脅威になってほしい。次の相手は今年Div.1へ昇格した大阪教育大学。勝って大一番の立命館大学戦へと繋げたい。

大阪教育大学 × 京都大学



	1Q	2Q	3Q	4Q	計
京都大学	0	7	7	6	20
大阪教育大学	0	0	7	2	9

Game Highlight

於 京都大学農学部グラウンド Kick Off:14:00

【ハイライト：コーチ 島野睦大 記】

プレシーズン第3戦。この日の農Gは夏を感じさせるような汗ばむ一日となった。初戦の同志社戦は引き分け、前節の中央大戦は辛勝、と今ひとつ勢いをつかめない中で迎えた試合。相手は大阪教育大学。今年から関西一部に昇格し、今最も波に乗っているチームの一つだ。秋にはリーグ戦の中で対戦する相手という意味でも、「もう京大とは試合したくない」と思わせるような気迫あるプレーができるか。

第1Q、大教大リターンから試合開始。敵陣 26yds より京大 Def(Defence) は始まる。大教大の1play目のオープンランを DL#47 伊藤 (3年・工) がタックル。試合への意気込みを感じさせる。パスフェイクのランに LB 陣が引っかかり、一度 1stDown 更新を許すが、流れを渡さず、パントで終わらせる。

自陣 16yds より京大の 1stDrive。この日は前2戦に出場機会の少なかった RB#31 青柳 (4年・理) が大活躍した。(試合後に“MEP”を獲得している。MEPについては8ページ参照。) その RB#31 青柳の中央のランで 1stDown 更新。春シーズン初先発の QB#17 林田 (3年・工) から WR#11 飯坂 (4年・文) へのロングパスで再び 1stDown を更新。調子が良い。そして、RB#31 青柳へのスクリーンプレーでまたも更新！と思いきや、京大の反則により罰退してしまう。この罰退がその後のプレーに影響し 1stDown

Starting Member

OFFENSE				DEFENSE			
Pos.	No.	Name	Grd.	Pos.	No.	Name	Grd.
OL	68	ながくぼ たつや 永久保 達也	4	DL	94	しばた だいいち 柴田 大地	4
OL	72	やまうち だいすけ 山内 大輔	4	DL	96	とみた しょうや 富田 翔也	4
OL	51	ひらの りょう 平野 亮	3	DL	47	いとう ひろのぶ 伊藤 寛展	3
OL	77	いけぶち てつや 池淵 徹也	2	DL	98	さいが ひろき 斎賀 啓貴	2
OL	65	にしかわ りょうすけ 西河 亮輔	4	LB	37	ふじしろ ひろみ 藤城 寛巳	4
TE	86	あおい りょう 青位 諒	4	LB	43	きりはた たつろう 桐畑 達郎	2
RB	31	あおやぎ なおき 青柳 直希	4	LB	99	たかはし かずまさ 高橋 一将	3
WR	11	いいさか ゆうじ 飯坂 侑士	4	DB	14	こはやし とうが 小林 冬芽	4
WR	83	やまもと あつし 山本 睦	3	DB	15	すどう たかのぶ 須藤 崇允	2
WR	80	たけうち ゆうすけ 竹内 佑甫	3	DB	29	よしむら たかゆき 吉村 隆之	3
QB	17	はやした ゆうま 林田 祐磨	3	DB	49	ときとう しんべい 時任 晋平	4
K	85	おおつか けんいち 大塚 健一	2	P	59	いまい たかゆき 今井 崇之	4

更新できず、京大は敵陣 35yds より、K#85 大塚 (2年・工) が FG を蹴った。しかしこれは、ゴールポストまで届かない。先制することができなかった。

第2Q、試合が動いたかに思われたのは京大 Off (Offence) が自陣 3yds より開始したドライブだった。エンドゾーンを背負っての厳しいドライブと思われたが、ここでピンチを救ったのは RB#31 青柳。中央のランプレー。OL のナイスブロックもあって、50yds 近いロングゲインを見せる。敵陣 49yds までボールを進めた。チャンス到来、一気に畳み掛けたい、と思った矢先。次のプレーで QB#17 林田が投じたボールは相手 LB の

の胸元へ。まさかのインターセプト。そのまま自陣 37yds までリターンされ、一気にピンチとなってしまふ。

しかし、大教大はこのチャンスを生かしきれず、あっさりとパント。

再びめぐってきた京大の攻撃。ここでビッグプレーが生まれる。QB#17 林田が WR#82 白根 (2 年・経) に 10yds のパスを決めると、2 人のタックラーをかわし、一気にエンドゾーンへ。TD。期待の高身長 WR が魅せた。その後の TFP も成功し、先制点をつかむ。[7-0]

その後両校攻めあぐね、前半終了。

第 3Q。京大は自陣 29yds より攻撃開始するが、立ち上がり乗り切れずにパントで終わる。

この後両者とも攻めきれず、パントを蹴り合う。

しかしここでビッグチャンスが生まれる。京大が蹴ったパントを大教大リターナーがファンブル。これを京大が拾って、再び攻撃権を得る。しかも敵陣の 27yds。FG の 3 点はほぼ確実なポジションである。しかし、攻めのプレーで QB#17 林田の投じたボールは再びインターセプト。そのままエンドゾーンまで持っていかれ、インターセプトリターン TD。学生アメフトではなかなかないインターセプトリターン TD をホームグラウンドで献上してしまう。大教大は TFP も確実に成功させ、同点とされる。[7-7]

しかしここで気持ちを引きずらない。それが QB#17 林田の良さである。キックオフで WR #83 山本 (3 年・工)

のナイスリターンにより、京大は敵陣 49yds より攻撃開始。ランとショートパスを織り交ぜながら敵陣 30yds まで攻め込む。そして QB#17 林田は RB#27 岡部 (4 年・農) に 30yds のロングパスを投じる。手を出した先にボールが吸い込まれるような素晴らしい一投で TD。TFP も成功。[14-7]



大教大 Off はあの手この手で 1stDown 更新はするが、京大 Def は堅く、エンドゾーンまでボールを運ばせない。ここでもパント。

このパントが非常に良く、京大はこの日 2 度目のエン

ドゾーンを背負っての攻撃となる。

第 4Q。京大は自陣 1yd から開始。先程のように中央のランを選択したが、大教大 Def が堅く、エンドゾーン内でタックルされてしまふ。まさかのセイフティ。[14-9]

嫌なムードを引きずり、大教大リターンを止めきれない。敵陣 47yds まで返されてしまふ。しかし、ここで DB#49 時任 (4 年・工) が相手のパスミスを逃さずインターセプト。悪い流れをばっさり断ち切る。

京大は自陣 42yds より攻撃開始。RB#20 鈴木晴大 (2 年・農) が中央のランで 30yds 走り、一気にエンドゾーンへ迫る。そして 22yds の FG を成功させる。[17-9]

大教大 Off は自陣 26yds より開始。ここで相手も一矢報いるべく、猛攻が始まる。ランパス共に京大は的を絞れず、連続更新。気づけばエンドゾーンまで残り 20yds。そして迎えた 4thDown4yds、相手はラン重視の隊形から裏をかいてパス。しかしここは DB#14 小林冬芽 (4 年・工) がしっかり対応し、パス失敗。攻守交代となった。

京大は自陣 16yds より攻撃開始。3rdDown3yds で、RB#21 大上 (2 年・工) が左のオーブンプレーで 20yds 走り、1stDown 更新。この後敵陣に入ると、再び RB#21 大上がスクリーンプレーで OL を上手く使いながら 30yds のゲイン。反則により罰退があったものの、ナイスプレーであった。このドライブを FG で終え、3 点追加。[20-9]

ゲームセット。

後から振り返ると、相手は 20 数名しか選手がおらず、後半から体力的に疲弊してきた相手を畳み掛けられたのは良かった。失点も全て Off からの失点であり、相手にチャンスというチャンスをほぼ与えなかった京大 Def も良かった。しかし、勝たねばならない相手は次の立命館。大教大には失礼だが、大教大相手に 20 点しか取れなかった Off には次戦への不安がどうしても残る。立命館は LB 太田、WR 頓花など去年からチームを牽引してきた選手が数多く残っている。「まあ、京大はよくやったよね」と思われるのが一番悔しい。立命館に一泡吹かせてやれ。

MEP 春季ダービー なう！

1 DB#14 Toga Kobayashi

ご投票いただきありがとうございます。秋シーズンで勝つべく、個人としてもチームとしてもまだまだ春シーズンで成長できるように頑張るので、応援よろしくをお願いします！



80p

2 DB#13 Yusuke Sawashima



61p

RB#31 Naoki Aoyagi 3



55p

この MEP(Most ええやん Player) 投票のシステムは、観客の皆様により「アメフト」を楽しんでいただいたり、選手のやる気に少しでもつながれば、という思いから開発されました。現在、Intercept や QB サックなどのビッグプレーをした選手が下位にいて、とても悲しんでいます。みなさま、どうか活躍した選手には温かい一票をよろしくをお願いします。

4 RB#27
Tomoya Okabe



39p

5 RB#7
Tatsuo Suzuki



37p

次戦 **立**
スゴイチームが **命**
やって来る **戦**

16:00 K.O. @ EXPO FLASH FIELD

東 6.9 (Sun)
大 14:00 K.O.
戦 @ アミノバイタル
フィールド

6.22 (Sat) **日**
13:00 K.O. **大**
@ 宝が池球技場 **戦**

水野前監督が「致知」にとりあげられました

当部前監督である水野彌一氏が、『致知』の6月号にとりあげられました。ぜひご覧ください。「弱小チームから日本一への道」というトピックの中で、いかにしてチームを10度の日本一に輝いたような京大伝説のクラブへと育て上げたのか...について語っています。詳しくは月刊『致知』をお読みください。



Gangsters News vol.3

川端警察署から感謝状をいただきました

Gangsters では、4月8日より1週間、地域の小学生のための交通安全運動を行ってまいりました。この活動に対し、先日川端警察署より感謝状を頂くとともに、活動中の写真をまとめた記念品を頂きました。Gangsters はこれからも地域と共に勝利を目指すチームであり続けます。



延長コードを求めています

当部では試合や合宿の際に、少ない電源からスポットターなど多くの電気を使用する機器へ電源を引くために延長コードを利用しています。ところが、最近、断線したり変形したりして本数が足らなくなり困っています。

つきましては、たんすの奥に眠っているなどで、ご家庭に不要な延長コードがございましたら当部へお譲りいただけませんかでしょうか。お送りいただける方がいらっしゃいましたら下記連絡先までご連絡ください。



【宛先】

〒606-8236

京都府京都市左京区田中大久保町 65-2

TEL:075-723-2131 FAX:075-723-2133

E-mail:info@gangsters-web.com

次戦 仇敵、立命館



5.25(Sat)

@EXPO FLASH FIELD

16:00 K.O.

Gangsters